

平成30年10月1日

相模原市発表資料

相模総合補給廠における米陸軍部隊司令部の駐留に関する  
在日米陸軍基地管理本部司令官の市長面会について

このことについて、本日午後、在日米陸軍基地管理本部司令官 フィリップ・  
K．ゲージ大佐が市長に面会し、米陸軍第38防空砲兵旅団司令部の相模総合  
補給廠への駐留に関し、以下のとおり説明がありましたので、お知らせします。

- ・ 第38防空砲兵旅団司令部については、南関東防衛局から情報提供されたた  
おり、日米両政府の方針に沿って創設されることとなったもの。
- ・ 司令部であることから、新たな装備を導入することはない。
- ・ これまで、第35戦闘維持支援大隊(90人規模)が相模総合補給廠に駐留  
していたが、過日、キャンプ座間へ移駐した。このため、補給廠に駐留する  
人員規模自体に大きな変動はない。
- ・ 今後も可能な限り情報提供に努める。

市長からは、次のとおり口頭で要請しました。

- ・ 相模総合補給廠の機能強化を行わないよう配慮すること。
- ・ 第38防空砲兵旅団司令部の任務や運用など詳細について、今後も可能  
な限り情報提供すること。

問合せ先

渉外課

電話 042-769-8207 (直通)